



2015～2016

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

会長：日高邦孝 副会長：岩切正司 RI2730 地区ガバナー 野中 玄雄
 幹事：林 厚雄 会計：竹下 隆 中部分区ガバナー補佐 橋口 正樹
 事務局：吉野由里子 会報委員：荒武義博 RI 会長テーマ『世界へのプレゼントになろう』
 例会場：ジェントングランド・オシャンリゾート 5F 2730 地区テーマ『奉仕は力！活かそう例会』
 例会場住所：〒880-8545 宮崎市山崎町浜山
 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1024
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

RI テーマ
世界へのプレゼントに
なろう

第 1387 回例会 平成 28 年 3 月 9 日(水)

<<本日のプログラム>>

- 1.点 鐘
- 2.ロータリーソング ♪「我らの生業」
※4つのテスト唱和
- 3.「会長の時間」=日高 邦孝君
- 4.幹事報告=林 厚雄君 5.出席報告=靱田直樹君
- 6.ハッピーBOX 披露 7.委員会報告～
- *P E T S 参加報告=「藤堂孝一君・岩切正司君」
- 8.会員卓話「鶴野 隆春君」
- 9.S A A より次週の案内 会員卓話「靱田 直樹君」
- 10.点 鐘

第 1385 回例会記録 平成 28 年 2 月 24 日(水)

■ 会長の時間



会長●日高 邦孝君
 皆さんこんにちは、本日は西都ロータリークラブさんの方からお二方お越し下さいました。先ずはご紹介させていただきます。後ほど幹事報告の中でも言いますが、高鍋RC4

0周年記念式典の追加登録を本日まで受け付けます。どうぞ多くの参加をお願いしたいと思います。本日内藤昭子さんの入会式も行う事になっております。もうご存知と様に内藤鉄矢君の奥様です。今月からご夫婦でバトンタッチという形で引き続きご入会頂きました。この後プログラムが立て込んでおりますので私の話はこれで終わらせて頂きます。



西都RC 浜砂君

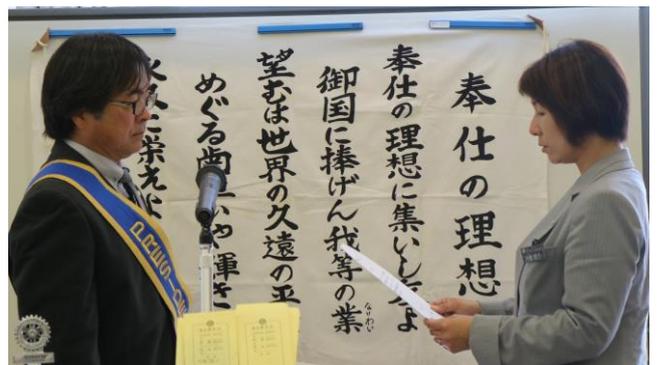
狩野君

■入会式の様子

●内藤 昭子君

- *スポンサー武政勝巳君より紹介
- *防衛大学校卒業 *ケアマネージャー資格
- *職業分類：「葬祭業」内藤葬祭 経理・営業

入会式の様子



幹事報告

幹事●林 厚雄君



<連絡事項>

- * 次期地区チーム研修セミナー参加お礼
- * 西都RC～3月度例会案内
- * ガバナー月信3月号遅延のお詫び
- * 書き損じハガキ等

回収送付の報告

<案内事項>

*高鍋RCさん40周年記念式典参加登録11名にて申し込みましたが、追加登録希望の方は本日までお知らせ下さい。登録料1万円を未納の方はお早めにお願ひ致します。

■出席報告

会員数	24(1)	出席数	20名	出席率	83.3%
免除会員	1名	欠席数	4名	メイク	名

■ ハッピーBOX披露

卒業後に携帯番号を教えた事を機に非常に親交が始まりました。電話があると何時であろうと何処に居ようと直ぐに駆けつけなければならないと言う生活が数十年間続きました、駆けつけ、床に座らされ、お酌をしてと・・・しかし勿論私に一銭も出させた事も無いし、嫌な事を言われた事も無く本当に可愛がって頂きました。その方が昨年11月15日に他界されましてその生活が終わりました。

心から感謝しています。現在も2つの社会人クラブチームに所属し自分の役割を果す中で今も沢山の学びを得ております。人との出会いによってラグビーに導いて頂き「ONE FOR ALL ALL FOR ONE 一人はみんなのために」という精神の中で育てられたという事に深く感謝しております。佐土原ロータリークラブもこの様な精神を持ち皆さんで活動して行けたらもっともっと素晴らしい佐土原ロータリークラブになると思います。私自身もラグビーで培ったこの精神でクラブの発展に貢献出来る様に頑張りたいと思いますので今後共どうぞよろしくお願い致します。

次期ガバナー補佐報告

藤堂孝一君



2月24日の勉強会報告をさせていただきます。20名ほどの参加で第11回勉強会が開催されました。鳥山さんの計らいで講師という肩書で案内されたのですが非常に緊張しておりましたが、佐土原空から5

名の応援をいただき助かりました。2月13、14日にガバナー補佐と部門長が一堂に会して大重エレクトからRI会長の2016～17年度のテーマ並びに大重ガバナーエレクトの地区の基本方針を指宿に於いてセミナーを受けてきたのを中部分区のガバナー補佐として報告するという使命を受け今回の勉強会となったわけであります。約2時間の時間設定がなされていましたが資料を準備してそれに沿って順次説明していきました。今月のガバナー月信に記載されていますように『ロータリーを楽しもう』楽しくなければロータリーではない。又、職業奉仕について今年度は特に職業奉仕部門を特別に分離してあります。ロータリーの根幹である職業奉仕の理念を理解してもらい、プロフィッツを実感できるロータリー、ロータリーの目的を再認識してもらい。ロータリーに入ってサービスを学び、ロータリーの例会でサービスの心を育み、その育まれたサービスの心を持って実行する。サービスとは「思い遣りの心を持って、相手の為に一生懸命に尽くすことである」・・・

その他地区の滑動方針、数値目標などの説明をして終了しました。後は質疑応答の形で進行したので

すが、途中から米山奨学の話が盛り上がりましたが、いろんな意見があるようです。次期米山奨学会部門長の達富部門長が地区研修などで米山奨学研修セミナーを開催したらどうかとの意見も出されたようです。又、何回か話していましたが稲盛さんのフィロソフィーについてのJALフィロソフィーを紹介します。

第1部：すばらしい人生を送るために

第1章 成功方程式（人生、仕事の方程式）

人生・仕事の結果 = 考え方×熱意×能力

第2章 正しい考え方をもつ

- 人間として何が正しいかで判断する
- 常に謙虚に素直な心で
- 小善は大悪に似たり、大善は非情に似たり
- ものごとをシンプルにとらえる
- 美しい心を持つ
- 常に明るく前向きに
- 土俵の真ん中で相撲を取る
- 対局をあわせもつ

第3章 熱意をもって地味な努力を続ける

- 真面目に一生懸命仕事に打ち込む
- 有意注意で仕事にあたる
- パーフェクトを目指す
- 地味な努力を積み重ねる
- 自ら燃える

第4章 能力は必ず進歩する

- 能力は必ず進歩する

第2部：すばらしいJALとなるために

第1章 一人ひとりがJAL

- 一人ひとりがJAL
- 率先垂範する
- 尊い命をお預かりする仕事
- お客様視点を貫く
- 本音でぶつかれ
- 渦の中心になれ
- 感謝の気持ちをもつ

第2章 採算意識を高める

- 売上を最大に経費を最小に
- 公明正大に利益を追求する
- 採算意識を高める
- 正しい数字をもとに経営を行う

第3章 ころをひとつにする

- 最高のバトンタッチ
- 原理主義に徹する
- ベクトルを合わせる
- 実力主義に徹する

次回に続く

4つのテスト 『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。